

株式会社日本医療企画九州支社オンラインゼミ

日本医療経営実践協会九州支部・日本介護福祉経営人材教育協会九州支部・日本栄養経営実践協会九州支部
日本医療経営実践協会中国支部・日本介護福祉経営人材教育協会中国支部・日本栄養経営実践協会中国支部共催

三経営士合同研究会

コロナ時代を生き残る秘訣 デジタル化で進める院内の業務改善 入門から応用（第1回）

ZOOM
ライブ配信

<お申し込みはこちら>



<http://www.jmmpa.jp/seminar/cat/kyushu/>

Email=n-sugiyasu@jmp.co.jp

2020年10月9日 18:00～20:00

参加費 会員2000円：非会員4000円

三経営士以外の方でも、どなたでも参加可能

業務の可視化

センシング

ビッグデータ

業務の負荷軽減

医師の働き方改革、タスクシフティングなど、院内の業務改善に向けた取り組みが求められています。しかし、現場主導で網羅的に業務を可視化、分析し、成果につなげるのは容易なことではありません。今回の研究会は、産学連携の研究プロジェクトで、センサーなどのIoTを活用し、すべての看護師が実施したケアの場所や時刻、所要時間を可視化することに成功した井上創造氏(国立大学法人九州工業大学生命体工学研究科教授)を講師に、業務分析から課題を抽出し、改善につなげる取り組みを考えます。

2回目以降は、各医療機関の業務改善を実践するため、入門者レベルでも取り組めるデータ収集、分析の方法を井上先生が指導。さらに、参加者有志に事例を発表していただき、井上先生や参加者ととも活動の改善点を探っていく予定です。

ぜひ、ご参加ください。

講師

井上創造氏（国立大学法人九州工業大学生命体工学研究科 教授）



1997年九州大学工学部情報工学科卒。2002年九州大学大学院システム情報科学研究科博士後期課程修了・博士(工学)。2002年より同システム情報科学研究院・システムLSI研究センター助手。2006年より同附属図書館研究開発室助教授(准教授)。2009年より九州工業大学大学院工学研究科基礎科学研究系准教授。2018年より同大学院生命体工学研究科、2020年より同大教授。現在に至る。この間、2009-2014年九州大学附属図書館特別研究員、2011-012年九州大学大学院システム情報科学研究院非常勤講師、2014年ドイツカールスルーエ工科大学訪問研究員、2015-2016年九州先端科学技術研究所特別研究員、2016年-九州工業大学イノベーション推進機構戦略的研究推進領域兼務。2017-2019年株式会社TeamAIBOD技術顧問、2017-2019年理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員。2019年コロンビアロスアンデス大学客員教授。

お問い合わせ：日本医療企画九州支社(担当：杉安)